

令和 2 年度

事業報告書

みずほ保育園

○保育テーマについて

今年度において、コロナウィルス感染予防のために、保育園の行事を中止・時間短縮などの内容の見直し、対応をする事としました。結果として宮津市街においては複数の感染者が確認されたものの みずほ保育園においては、一人の感染者、PCR 検査対象者を出すことなく今年度を終える事ができた事に正直安堵の気持ちがいっぱいです。但し、行事を中止・時間短縮を行った事により、これまでみずほ保育園が行ってきた「主体性」「元気で遊ぶ」という保育目標が達せられたのか、疑問が残った1年でもあった気がします。特に5歳児ぱんだ組の子ども達にとって、お泊り保育、まいまい探検隊、就学前園児交流会が実施出来なかったのは残念で仕方がありません。

また他クラスの子においても、前半は「3密」「無用な外出」を避けるため、縦割り保育・散歩を自粛する事となりました。

そんな行動、活動が制限されるなか、職員が知恵を出し合い、保育を実施出来た事は皆で作る保育という観点ではよかったです。

○安全対策について（感染拡大防止対策、避難訓練）

1年を通して感染症予防のため 口頭・貼り紙・メールなどで園児・保護者に対し 「手洗い・うがいの励行」「規則正しい生活」などを心がけていただくようお伝えさせていただきました。

4月17日からの緊急事態宣言に併せて 保護者に登園の自粛要請をお願いすると共に、登園をしてきた園児・保護者に対し「園児と家族の健康シート」を活用し、体調管理に努めました。

11月末より宮津市において「コロナウィルス感染者」が確認されてからは、コロナウィルスを園内に持ち込まない、持ち込ませないために 改めて保護者や外部から来られた方への手指消毒、そして玄関口での検温を徹底すると共に、保護者以外の園への立ち入りを制限させていただきました。また、繰り返しの検温も実施しました。1月14日からの「緊急事態措置」が講じられた際にも同様の対応をとりました。

避難訓練に対しては あらゆる自然災害を想定し 毎月1回実施しました。また「お迎えの引き渡し」や「メールによる緊急連絡体制」等 保護者を交えた訓練も行いました。昨年度に引き続き非常時を想定した「炊き出し訓練」を実施しました。

○職員間の話し合いのあり方について

今年度は、コロナ禍という状況もあり 多くの園行事やサポートセンター事業の取組の中止・内容の変更を求められました。その都度 クラスの主担任が集まり、行事の在り方について検討してきました。結果 一つ一つの行事を丁寧に見直す機会となりました。またこれまで通り、毎月のケース会議、半年を経過した時点で実施するクラス別ケース会議など職員間の連携を深め、園児が安心して園で過ごせることができるよう話し合いを行ってきました。各行事に総括責任者を設け、その者を中心に作業行程、準備物の確認等を行い 行事を実施しました。

○施設運営面について

今年度において、平均在園児数が定員を超える事はありませんでした。また延長保育・一時保育の利用が低人数にとどまり、補助金収入も少ないものとなりました。これから先も厳しい施設運営が予想されますが、適切な配置基準の範囲内で、職員数に応じた園児を受け入れ、安定した施設運営を行っていきたいと考えます。

宮津市 公立「上宮津保育所」が令和3年4月より休所となり、また宮津幼稚園にて給食が始まります。入所希望の子の動向について留意して対応を行っていきたいと思います。

○施設整備面について

今年度は、コロナ補助金を利用して、お遊戯室用に「空気清浄機」を購入いたしました。

また2年度予算で各部屋に換気用の扇風機も設置する予定です。

その他、非常用食料品などを格納しておく「倉庫」を保育園駐車場スペースに設置しました。

今年度は大きな施設整備は実施しませんでしたが、園児のつぶやきからヒントを得て、園庭に「手作り遊具」を作成・設置しました。見栄えはよくない遊具ですが、子ども達は集中してよく遊びました。

○職員の待遇向上への取組について

今年度も「保育士等待遇改善臨時特別事業」により、職員の賃金改善分を行う事とし、給与に一定金額を上乗せして支給しました（待遇改善等加算Ⅰ）。また技能・経験に応じた追加的な待遇改善（待遇改善等加算Ⅱ）に伴う加算分も併せて支給しました。

職員のキャリアに応じた賃金に反映させる体系がとれるよう「京都保育人材育成パスポート」に係る研修を積極的に受講させるよう対応しました。今年度は、3密を避けるため、出張して研修を受けるのではなく Zoom 研修やビデオ動画による研修が主となりました。これからも職務に必要と思われる研修の受講を促し、職員一人一人のキャリアアップを図りたいと思います。『働き方改革』に伴い、職員一人一人から聞き取りを行い、5日の年休を計画的付与し、確実に年休を消化できるよう「年休の管理」を行いました。

○交通安全活動

10月8日 お迎えの時間帯（17時15分～17時30分）までの間、保育園門扉付近に職員と保護者会役員、宮津警察署の方に立っていただき、チャイルドシートの状況、駐車スペースへの安全確認などの見守りを行いました。わずか15分の時間でしたが、お迎えの後、スムーズに車が流れ、駐車スペース内での大きな混雑もありませんでした。玄関口に「チャイルドシート・ジュニアシート着用徹底」の幟を立てると共に、3月には保育園フェンスに「横断歩道、飛び出し禁止」の垂れ幕を貼り、園児だけではなく、保護者にも意識の啓蒙を行いました。

「運動会・発表会」について

運動会は3密を避けるため、参加する園児のクラスを制限し（3～5歳児クラス）、また応援に来ていただく方の人数も制限させていただきました。またその際は事前にお越しただく方のお名前を確認するとともに、当日検温を行い感染予防に努めました。また運動会参加出来なかったクラス（0～2歳児クラス）の子に対して、後日「ミニミニ運動会」と題して一クラスずつ園児と保護者が触れ合う時間を作りました。

発表会に関しては11月末より宮津市内において「コロナウィルス感染」が確認された事を受け、いろんな実施方法を模索しましたが、安全を第一と考え発表会は無観客とし、発表会の様子は職員がビデオ撮影を行い、DVDに編集した物を保護者に配布しました。

12月5日…2～5歳児クラス、1月22日…0～1歳児クラスの発表を行いました

・「給食参観」について

限られた居室スペースに大勢の方にお越しいただく事、また食事の場面である事から、今年度は「給食参観」は実施しませんでした。その代わり、職員がビデオ撮影した食事の場面をWeb上で見ていただく形式を取りました。子ども達も親の視線を感じることなく、普段通りの食事を行えた事から概ね保護者からも好評でした。

・小中一貫教育（宮津学院の取組）について

今年度が本格施行の年でしたが、コロナの影響もあり、昨年度と比較して施設間交流の機会は減ったように思います。しかし 保幼少連携加配の先生等の働きもあり、職員間の交流は密に行えたと思います。これからも「宮津学院」が目指す子ども像が実現できるよう 関係機関の先生方との連携を密に行っていきたいと思います。

・地域交流について

今年度は 例年行っている施設訪問も行う事ができず、地域の方々との十分な交流は行なえませんでした。しかし 社会福祉協議会の「地域つながり事業補助金」を利用し、近隣地区の方々に「手作り小物」をプレゼントしたところ、後日一人の方が「すてきなプレゼントをありがとう」と直々にお礼を言いに園まで来てくださる方もおられました。

・主体的な遊びの展開について

コロナの影響もあり、遊びが制限される中、屋外に出ての活動は少なくなりました。

しかし 遊びの幅が狭くなつたからこそ、「ブランコがしたい」との子どものつぶやきをヒントに園庭の大型遊具を利用した「手作りブランコ」を作ることが出来ました。またそこから波及し、2基のスwingブランコ、1基のターザンロープを作ることが出来ました。

これからも保育所保育指針の中にある 「卒園までに身につけておきたい 10 の姿」 中にある思考力、数量や図形・標識、豊かな感性、表現などを意識しながら 子ども達の遊びの広がり、工夫、興味などを大切にしていきたいと思います。

・保護者支援について

就労支援、子育て支援の前提に立ち、個人面談、お便りノート等を通じ、保護者の方々との対話を大切にし、保護者の気持ちに寄り添いながら保護者支援を行ってきました。

また昨年度末に実施した「園評価」として 保護者の方々にアンケートを実施したところ、多くの貴重なご意見を聞かせていただきました。その中でみずほ保育園の「保育理念」や「保育方針」が十分に伝わっていない事が明らかになりました。また「職員の言動」、「ケガを起きた時の対応」等に快く思っておられない方がいる事にも気づかされました。

これらの事から みずほ保育園が大切にしている「保育理念・保育目標」が十分保護者に周知されるよう園だよりや保護者会総会、各種行事などを通して繰り返し、伝えていくと共に 保護者に寄り添った対応ができるよう 保護者との信頼関係の構築という意味においても 職員全体の課題と認識して改善していきたいと思います。

そして今年度末にも実施する予定の「園評価」に対して 保護者の方々から良いご意見をいただけるよう保護者支援を行っていきたいと思います。

新型コロナウィルス」関連について

○令和2年2月27日 政府より「新型コロナウィルス感染予防」のため、「全国全ての小学校、中学校、高校、特別支援学校」に対し、3月2日から春休みまで臨時休校を行うよう要請するとの見解が示される。

宮津市において3月3日から13日まで臨時休校措置がとされました。

○3月11日、宮津市教育委員会より京都府内の感染状況等を鑑み、3月24日までの間、引き続き、小学校、中学校、高校、特別支援学校など臨時休校の延長する旨が発表されました。

◎4月17日（金）緊急事態宣言の拡大に伴い、宮津市より「登園自粛の要請」に係る文書が発出され、それに伴い、5月6日までの間希望保育としました。また4月30日に「緊急事態宣言」が延長され、「登園自粛要請」も5月30日までに延長される事となりました。

○5月20日で「登園自粛要請」も解除となり、5月21日より小中学校の授業が再開されました。

【この間の保育園の対応】

希望保育期間中は、基本的に園行事・サッカーセンター事業も中止とし、「3密」になる事を極力控えました。

希望保育期間中は、約4割～7割の出席率となりました。希望保育期間中の保育料・食事代は日数に応じて減免対応としました。

長期間お休みされている園児の保護者家庭に電話を行い、「様子伺い」を行いました。

5月11日には園だよりの発行と共に、長期にお休みをされている家庭・要支援家庭に「家庭訪問」を行いました。

コロナウィルスに係る制度の動き、懸案事項があれば、職員（主担）会議を行い、情報の収集及び話し合いを行いました。この間を含めて園児・職員はもちろん、ご家族の体調も「健康管理シート」を通して確認し、健康管理に務ました。「健康管理シート」は一旦、登園自粛要請が解除された5月21日をもって実施を取りやめました。

◎11月20日、宮津市内において「コロナウィルス感染症」の感染者が確認をされたことに伴い、11月24日から宮津小学校が、また11月26日から宮津中学校が12月1日までの間「臨時休校」となりました。

改めて「健康管理シート」を通して、園児・保護者・職員の健康管理に努めると共に、万が一コロナウィルス感染症の濃厚接触者、又は感染者になった場合の対応について貼り紙を通して保護者に知らせました。また宮津市からの「家族が濃厚接触者となった場合の登園自粛について」の通知文も配布し共通理解に努めました。送迎の際、保護者以外の園への立ち入りを制限させていただきました。また、繰り返しの検温も実施しました。12月5日の「発表会」は無観客とし、後日発表会の様子をDVDに編集し、保護者の方に見ていただきました。

◎1月14日、緊急事態宣言が発令される（2月28日まで）

改めて保護者に対して体調管理の徹底をお願いすると共に、1月22日に予定していた乳児クラスの発表会も無観客としました。また2～5歳児クラスの公開保育も行わず、「園チャンネル」を利用し、Web上で普段の保育の様子を見ていただくと共に、作品展も送迎時を利用してクラス毎で見ていただく事としました。

この間も園児全員が集まって行う行事（節分お楽しみ会など）は極力行わず、グループ毎で実施しました。今回の緊急事態宣言が2月28日をもって解除されることになったことに伴い、「健康管理シート」は一旦取りやめる事としました。毎日の園児の体調チェックは継続実施する事としました。

◎3月14日、宮津市内の施設において「コロナウィルス感染症」の感染者が確認されました。

3月15日～3月31日の間、改めて「健康管理シート」にて体調管理に努めました。これまでと同様に極力全園児が一堂に会しての行事は実施せず、2部構成にするなどの内容の変更を行いました。

送迎の際、保護者以外の園への立ち入りを制限させていただきました。また、繰り返しの検温も実施しました。3月13日（土）の保護者会総会はクラス毎で実施すると共に、3月27日（土）の卒園お祝い会は会食を行わず、時間短縮して実施しました。

年間を通した コロナ対応

・配慮した事項

給食の際、できるだけ対面に座らず、お昼寝も交互に頭がなるように寝るようにしました。

部屋の定期的に換気を行ない、空気の入れ替えを行いました。

特に、お遊戯室には【ジアイーノ】の設置し、空気の清浄に努めました。

園行事を行う際クラス単位、若しくは2部構成など複数に分けて実施しました。

送迎の際、保護者以外の方の園への立ち入りを控えていただきました。

外部から来客を招く時には名簿の作成及び検温表にて体調の確認をさせていただきました。

・内容を変更して実施した行事

夏祭り⇒園行事として実施し、外部の方をお呼びしませんでした。

お泊り保育⇒夜までお楽しみ会として、園での宿泊を取りやめました。

運動会⇒体育館での密を避けるため 3~5歳児のみの運動会としました。

また人数制限を行いました。

0~2歳児クラスは、園にて「ミニ運動会」としてクラス毎で実施しました

クリスマス会⇒ クラス毎の実施とし、全園児でのお集まり・会食は取りやめました。

発表会、給食参観、公開保育⇒参観形式ではなく、Web形式、DVDなどで見ていただきました。

卒園旅行⇒大型バスの利用を取りやめ、近隣の天橋立に出かけました。

また汽船は貸し切って利用しました

・一時実施を控えた行事⇒クッキング・縦割り保育・体操教室・散歩

・実施しなかった行事⇒親子遠足、祖父母参観、お餅つき

登園自粛要請後のみずほ保育園の登園状況

登園自粛要請期間中の登園率(%)

4月20日～5月22日

日にち	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日	4月24日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
登園児数	26	31	25	21	21	18	21		21	20
出席率	41%	48%	39%	33%	33%	28%	33%		33%	31%

日にち	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	5月11日	5月12日	5月13日	5月14日	5月15日
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
登園児数				32	35	35	33	31	42	32
出席率				49%	54%	54%	51%	48%	65%	49%

日にち	5月18日	5月19日	5月20日
曜日	月	火	水
登園児数	34	38	37
出席率	52%	58%	57%

11月24日～12月1日

日にち	11月24日	11月25日	11月26日	11月27日	11月30日	12月1日
曜日	火	水	木	金	月	火
登園児数	58	48	52	47	46	52
出席率	84%	70%	75%	68%	67%	75%

令和2年度事業経過報告

4月 3歳以上児 38名 3歳未満児 26名 計 64名

保育園事業	園児関係事業
1日（水）職員辞令交付 クラス別懇談会	1日（水）入園・進級式
4日（土）厚労省よりマスクが届く	コロナウィルス感染予防のため、クラス毎に集まり、放送にて実施
7日（火）入学式（宮津小学校）参席する	3日（金）お花見（園庭にて）
7日（火）緊急事態宣言発令（全国）	6日（月）お誕生日会
9日（木）保護者会役員会	10日（金）体育教室（3～5歳児） 本来であれば隔週金曜日実施でしたが、 今月は10日のみの実施
10日（金）宮津学院 開院式 クラス別ケース会議	15日（水）避難訓練（火災を想定） 交通教室（横断歩道の歩き方）
13日…きりん組、ぱんだ組	
14日…ぞう組、らいおん組	
19日…ひよこ組 20日…くま組	
4月（金）緊急事態宣言の拡大に伴い、宮津市より「登園自粛の要請」が発出される。それに伴い 5月6日までの間、希望保育としました。 4月30日に「緊急事態宣言」が延長された事に伴い、「登園自粛要請」も5月31日までに延長される事となりました。 希望保育期間中は、基本的に園行事・サポートセンター事業も中止とし、「3密」になる事を極力控えました。 希望保育期間中は、約4割～7割の出席率となりました。希望保育期間中の保育料・食事代は日数に応じて減免となりました。	コロナウィルスの関連で、サポートセンター事業、クッキング、交通安全見守り活動も中止としました。 ※園だよりは毎月1日、クラスたよりは毎月15日 出す事としました。
園してくる子の人数が少なかったので、教材庫やお遊戯室倉庫、アンパンマン倉庫の整理を行う。また地域の溝掃除に併せて駐車場付近の溝掃除を行いました。	

5月

3歳以上児 38名

3歳未満児 27名

計 65名

保育園事業	園児関係事業
7日（木）ゴーヤの苗植え、ネット張りを行う。	1日（金）保育園の田植えは中止とする。 行事食「こいのぼりカレーライス」
7日…登園自粛要請に伴い、長期間お休みされている園児の保護者家庭に電話を行い、「様子伺い」を行う。	11日（月）避難訓練（お遊戯室に避難）
11日…園だよりの発行と共に、長期にお休みをされている家庭・要支援家庭に「家庭訪問」を行いました。	5月もコロナウィルスの影響で、「小遠足」、「クッキング」「サポートセンター事業」は中止・延期としました。
※コロナウィルスに係る制度の動き、懸案事項があれば、職員（主担）会議を行い、情報の収集及び話し合いを行いました。	7日予定であった「夏野菜植え」は職員が行いました。
21日（木）4月の保育料の減免申請書を保護者にお渡しする。	21日（木）登園自粛要請が解除され、通常保育となる。
25日（月）法人監事監査が行われる	60名の園児が登園し、本来の園の姿に戻りました
3日（火）第1回理事会が行われる。（3密を避けるため、お遊戯室にて実施しました）	この日、5歳児ぱんだ組さんが「さつまいも」の苗植えを行いました。
	26日（火）5月生まれのお誕生日会を行う。

6月

3歳以上児 38名

3歳未満児 29名

計 67名

保育園事業	園児関係事業
9日（火）第1回法人評議員会（みずほ保育園） お遊戯室にて実施	6日（土）お昼寝アートに挑戦（サポートセンター事業）
10日（水）福祉医療機構にて、法人の財務諸表を インターネット上にアップする	11日（木）土砂崩れを想定した避難訓練を行う。
13日（土）「警戒レベル3相当」の強い雨が降る。 有事に備えて緊急時マニュアルを確認する。	15日（月）うめぼりを行う（ぱんだ組） 田んぼに看板を飾る。
17日（水）防災だよりを発行する。	ボディペイントを行う（きりん組・らいおん組）
18日（木）宮津市内 保育園長会 コロナに対する情報交換等を行う	16日（火）玉ねぎの収穫（時間差をつけて実施）
20日（土）老朽化に伴い、園庭の大型遊具を撤去 していただく。	17日（水）はまなす文庫来園。 読み聞かせが なかったので、クラス単位で絵本を見せて いただきました。
25日 職員健康検診	18日（木）野外保育（金引の滝）きりん組・ぱんだ組 小雨が降る中での実施でしたが十分楽しめました 福祉バス使用。
27日（土）プール組み立て 保護者会役員にお手伝いいただく。	29日（月）プール開始
29日（月）玄関用とお遊戯室に七夕用の大笪を飾る	※コロナ対策として、「クッキング」、「たてわり保育」 は中止としました。
26日（金）宮津小学校 保幼小連絡会	
11日（木）小中一貫教育経営者会議	
30日（火）小中一貫教育コーディネーター会議	
コロナ対策として、園行事の実施の有無、内容等について、繰り返し 主担会議を行いました。	

7月

3歳以上児 38名

3歳未満児 31名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
4日（土）「七夕飾りを作ろう（サポートセンター事業）」を行う。	1日（水）誕生日会を行う。尿検査提出日
16日（木）栗田小学校 保幼小連絡会	2日（木）じゃが芋掘り（時間差を設けて実施）
16日（木）「プールで遊ぼう（サポートセンター事業）」を行う。	3日（金）歯科検診
20日（月）小中一貫 経営者会議	6日（月）避難訓練を実施する。（近所の火災を想定）
27日～8月7日 神戸元町子ども専門学校より 「保育実習」に来られる。	7日（火）七夕お楽しみ会を行う（2部構成）
27日（月）宮津中学校ブロック 就学判定会議	9日（木）クッキングを行う（じゃが芋クッキー） クラス単位で実施
28日（火）小中一貫教育コーディネーター会議	17日（金）夜まで保育（ぱんだ組） ※お泊り保育の代替行事として
29日（水）リモート形式にて、「宮津学院全体研修」が 行われる。	21日（火）かかし作り（ぱんだ組）
7月29日 京都府保育協会を通して、「京都府」より 「マスク」が届く。宮津・与謝、伊根の 園の分も預かったので分配する。	30日（木）夏祭り（園行事として）一日楽しむ 浴衣やカラフルな服を着てくる子がおり、 夏祭りらしい雰囲気がでした。

8月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
25日（火）小中一貫コーディネーター会議	3日（月）かかし立てを行う（ぱんだ組） ぶどう・ゴーヤのネットをはずす
11日～15日 お盆希望保育	4日（火）ぶどうの収穫を行う。
18日（火）職員検診	5日（水）お誕生日会
年中児発達相談事業問診票 8月19日配布 8月26日回収 全員提出 ○「保育士の言動が気になる」との苦情を受け、 8月21日に市役所に伺い、事情説明を行う ○天橋園 DS より、利用者さんが作られたクリスマス ツリーの寄附をいただく。 ○8月24日、衆議院議員の本田太郎氏が来園され、 コロナ禍の保育園の現状について聞かれました。	6日（木）プレイイングリッシュ（ぱんだ組） 7日（金）プールの最終実施日（11日に片付ける） 13日（木）地震を想定した避難訓練を実施する 19日（水）クッキング（一口ピザ）クラス毎で実施 今月予定しておりました「たてわり保育」は感染予防のため、中止とする。

9月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
5日（土）職員全員が救急救命講習を受講する。 大型の台風10号に備えて保育園の周辺を点検する。	2日（火）9月生まれのお誕生日会を実施する。 稲刈りを行う（ぱんだ組）
8日（火）小中一貫経営者会議（伊藤）	16日（水）3～5歳児、運動会のリハーサルとして、市民体育館で練習をしました。行きかえりは福祉バスを利用しました。
14日（月）小中一貫コーディネーター会議（小川）	19日（土）みずほ保育園運動会（体育館にて開催） コロナの関係もあり、幼児クラスのみとし、競技数を減らすなど時間短縮に努めました。
14日～23日 近隣アパートの屋根修繕のため10日程度、グランドをアパート入居者のくるまの駐車スペースとして提供する。 小中一貫コーディネーター会議（小川）	1、7、9、10、15、16日 運動会全体練習
23日（水）敬老の日のプレゼントを持ち帰る。	23日（水）脱穀体験を行う（ぱんだ組） 敬老の日 プрезент持ち帰り
24日（木）年中児すこやか相談事業園巡回が行われる。	25日（金）クッキングとして「りんごジャム」と「ホットケーキ」を作る。
25日（金）保護者を対象とし、メール配信システムを利用し、「緊急避難場所」の伝達訓練及び、降園時の園児の受け渡し訓練を実施する。	28日（月）ぞう組 ミニミニ運動会を行う
30日（水）らいおん組のケース会議を行う。 (担任の交代も含めて)	29日（火）くま組 ミニミニ運動会を行う 30日（水）ひよこ組 ミニミニ運動会を行う

10月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
1日、京都府、及び京都府保育協会より「勤務環境改善に係るヒアリング」が行われる。高松園長同席半年を経過して、各クラスの状況を確認するためケース会議を行う。 2日…ぱんだ組（5歳児）、 5日…ぞう組（2歳児）くま組（1歳児） 6日…ひよこ組（0歳児）、きりん組（4歳児） 8日（木）・小中一貫経営者会議が行われる ・宮津小学校区の「就学児事前健康検診」が行われる。 ・保護者会役員の方にお迎えの時間帯に職員と一緒に立っていただき、交通安全の見守りをしていただく 8日～9日、宮津中学校より4人の生徒さんが職場体験に来られる。 14日（水）京都府指導監査（重点監査） 大きな指摘はなし 15日（木）丹後圏内 保幼小全体会議が行われる 16日（金）宮津小学校 教育指導委員会が行われる。 19日（月）小中一貫コーディネーター会議が行われる。 23日（金）「宮津学院だより」を配布する。	6日（火）今年度初めての縦割り保育を行う。 7日（水）10月生まれのお誕生日会を行う。 クッキング（新米を使って、おにぎり） ピクニック気分で園庭でお弁当を食べる 9日（金）体操教室の公開保育を行う。 13日（火）土砂災害を想定した避難訓練を行う 15日（木）小遠足 3つのグループに分かれて 宮津の街中を探索しました。お弁当は天気が不安であったため保育園 園庭で食べました。 21日（水）さつまいも掘りを行う。 22日（木）内科医検診が行われる。 (みずほと亀ヶ丘を別々で実施) 29日（木）焼芋大会

11月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
<p>2日午後 お遊戯室に発表会に向けてステージを出す 11月5日～11月25日まで令和3年度の入所申込みを受け付ける</p> <p>5日（木）母子寡婦福祉連合会より 見学実習の受講者を受ける。</p> <p>7日（土）ひよこ教室（離乳食教室）実施</p> <p>19日（木）サポートセンター事業「紙遊びを楽しもう」を行う</p> <p>24日（火）上宮津保育所の休所に伴い、転園を見据えた保育見学に2人の方が見に来られる。</p> <p>11月20日 宮津市において、新型コロナウィルス感染者が確認される。感染が小学校、中学校にも拡大し 11月24日から12月1日まで臨時休校措置となる。 それに伴い、登園自粛の園児がいました。</p> <p>24日より、保育園にて「園児と家族の健康管理シート」を毎日つけていただく事としました。</p> <p>2月27日まで継続 主担会議にて 「発表会、お餅つき、クッキング、縦割り保育」の年内の実施を中止する事を決定する。 給食参観が実施できなかつたため、「園チャンネル」というアプリを使用し、職員がビデオ撮影した給食の様子をWeb上で閲覧いただきました。</p>	<p>4日（水）11月生まれのお誕生日会を行う 7日（土）離乳食教室を行う 10日（火）クッキング（スイートポテト） 11日（水）非常時を想定し、竈で火を熾し袋ごはん作りを行う（ぱんだ組） 12日（木）柿の収穫を行う（ぱんだ組） 16日（月）防火教室 消防署の方から 防災の意識付けを教わりました。 19日（木）ぱんだ組の子ども達が宮津小学校を訪問し、現1年生と交流を図る 20日（金）発表会に向けた全体練習を行う。 勤労感謝のプレゼントを持ち帰る。</p> <p>登園状況 園児数69人に対し 11月24日（火）⇒58人 25日（水）⇒48人 26日（木）⇒52人 27日（金）⇒47人 30日（月）⇒46人 12月1日（火）⇒52人</p>

12月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
<p>日（火）玄関にイルミネーションを飾る。 (ミズナリエの点灯式を行う)</p> <p>1日（火）5歳児ぱんだ組さんがツリーの飾り付けを行う。また天橋園から頂いたツリーも一緒に飾る</p> <p>9日（水）小中一貫教育 経営者会議</p> <p>14日（土）クリスマス飾りを作ろう（サポート事業）</p> <p>15日（火）「病後児保育」に係るアンケートを保護者に配布する。21日を締め切りとし30件の回答があった。</p> <p>16日（水）ステージを片付ける</p> <p>18日（金）園舎ワックス掛け（午前中より）</p> <p>25、28日に職員一人一人と来年度を見据えた話し合いを行う。</p>	<p>※今年はコロナ感染拡大状況から保護者が一堂に会して行う発表会を行わず、職員が撮影をした子ども達の演技をDVDにして保護者に配布する。 お餅つきも衛生面を考慮して、臼や杵を使わず、機械でお餅をつく事としました。</p> <p>7日（水）お誕生日会を行う。</p> <p>8日（火）避難訓練を行う（土砂災害を想定）</p> <p>17日（木）クリスマス会 コロナ対策のため、全体でのお集まりは行わず、クラス毎でクリスマス会の雰囲気を味わいました。 ケーキのデコレーションも園児は控える。</p> <p>21日（月）大根掘り（3～5歳児）</p> <p>28日（月）保育納め</p>

1月 3歳以上児 36名 3歳未満児 34名 計 70名

保育園事業	園児関係事業
4日（月）保育始め、市役所へ年始のご挨拶に伺う 7日（木）サポートセンター事業「お正月遊び」 13日（水）京都府「子育て環境日本一宣言」を行う 15日（金）宮津小学校 保護者説明会 23日（土）サポートセンター事業「鬼のお面を作ろう」	6日（水）お誕生日会、避難訓練、 8日（金）クラス毎で鏡開きを行う 22日（金）ひよこ・くま組の発表会の様子をビデオ撮影を行い、DVDに編集して保護者に渡しました
2～5歳児は「公開保育」の代替として 普段の子ども達の 生活の様子をビデオ撮影し、「園チャンネル」というサービスを通じ、Web上で見ていただきました。 また作品展も行い、送迎時などを利用し、クラス毎で見ていただきました。（1月27日～2月2日）	28日（木）ブレイイングリッシュ（ぱんだ組）
1月中旬より「下痢・嘔吐」が流行したため、 り紙等を通して 保護者に注意喚起を促しました。	
1月14日より、緊急事態宣言が発令される 2月28日まで継続されました。	

2月 3歳以上児 36名 3歳未満児 34名 計 70名

保育園事業	園児関係事業
2日（火）学力向上委員会（小川） 4日（木）宮津小学校体験→3月4日に延期となるが 結果、中止となりました。 5日（金）小中一貫教育経営者会議（伊藤） 6日（木）保護者会役員会を行う 19日（金）宮津学院研修（伊藤） 24日（水）お雛様出し 25日（木）保幼小連絡会（宮津小学校） 16日（火）から27日（金）園評価のアンケート用紙 を配布する。 19日（金）5歳児ぱんだ組保護者に対し、宮津学院 の取組である「家庭学習頑張り週間」の説明を行 い、絵本の読み聞かせなどを願いする。	2日（火）節分お楽しみ会（感染症予防のため 3部構成で実施する 3日（水）お誕生日会を行う 19日（金）就学前児童対象交通教室（保護者参加） （会食は行わない） 卒園児記念写真 24日（水）近所の火事を想定した避難訓練を実施する。 ※今月は感染症蔓延防止のため行事の実施を延期や 中止し、対応しました。

3月

3歳以上児 36名

3歳未満児 33名

計 69名

保育園事業	園児関係事業
9日（火）学力向上委員会（小川）	3日（水）ひな祭りお楽しみ会を行う（時間短縮） 行事食
11日（木）宮津小学校の保幼小連携加配の香山先生が 来園し、小学校の生活の様子をDVDにて見せて いただきました。	4日（木）避難訓練、お誕生日会、交通教室を行う
13日（土）保護者会総会をクラスごとで実施しました	5日（金）お別れお楽しみ会（炭治郎の探検） 全員での会食は実施せず
18日（木）保護者会 新年度役員会を行う（18時～）	10日（水）ぱんだ組 卒園旅行（天橋立、府中公園） 江戸地区集会場をお借りする
24日（水）第2回理事会（みずほ保育園にて）	16日（火）たて割り保育
29日（月）第2回評議員会（みずほ保育園にて）	24日（水）じゃが芋の苗植えを行う。
3日（水）保護者からいただきました「園評価」に 係るアンケート結果を廊下に貼りだすと共に ホームページ上で公開しました。	25日（木）内科医検診（進級児）各園単位
17日（水）宮津市内の老人施設にてコロナウィルス 陽性反応者が確認される。	26日（金）ぱんだ組会食
3月 18日に「保育園内のケガの対応について」の 苦情を受け、市役所に伺い、事情説明を行う	27日（土）卒園お祝い会 29～31日 希望保育 26日～31日 18時までの保育

みづほ保育園 年齢別定員、実員比較表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	年間平均所在率	年平均児童数
0歳児	実員	1	1	3	5	7	7	7	7	7	8	8	8	69	A/B	5.8
0歳児	定員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60	B	
1歳児	実員	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	154	A	12.8
1歳児	定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	B	
2歳児	実員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	A	13.0
2歳児	定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	B	
3歳児	実員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	A	13.0
3歳児	定員	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	B	
4歳児	実員	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	100	A	8.3
4歳児	定員	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	B	
5歳児	実員	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	184	A	15.3
5歳児	定員	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	B	
合計	実員	64	65	67	69	69	69	69	69	69	70	70	70	819	A	68.3
合計	定員	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	840	B	

※年間平均所在率は、小数点第1位まで(第2位以下切り捨て)

2号認定 実員 440人
定員 540人

3号認定 実員 379人
定員 300人

入所率 81.48%

入所率 126.33%

みずほ保育園 年齢別・保育認定区分表(広域含む)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	平均
0歳児	標準	1	1	2	2	3	4	4	4	5	6	6	6	44	3.7
	短時間	0	0	1	3	4	3	3	3	2	2	2	2	25	2.1
	合計	1	1	3	5	7	7	7	7	8	8	8	8	69	5.8
1歳児	標準	11	11	11	11	11	11	11	11	12	12	11	10	133	11
	短時間	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	21	1.8
	合計	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	154	13
2歳児	標準	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	91	7.6
	短時間	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	65	5.4
	合計	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	13
3歳児	標準	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132	11
	短時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2
	合計	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	13
4歳児	標準	9	9	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	91	7.6
	短時間			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	0.8
	合計	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	100	8.3
5歳児	標準	11	11	10	10	10	10	10	10	11	11	11	11	127	11
	短時間	5	5	6	5	5	5	5	4	4	4	4	4	57	4.8
	合計	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	184	15
合計	標準	50	50	51	49	49	51	51	51	54	55	54	53	618	52
	短時間	14	15	16	20	18	18	18	15	15	16	16	16	201	17
	合計	64	65	67	69	69	69	69	69	70	70	69	69	819	68

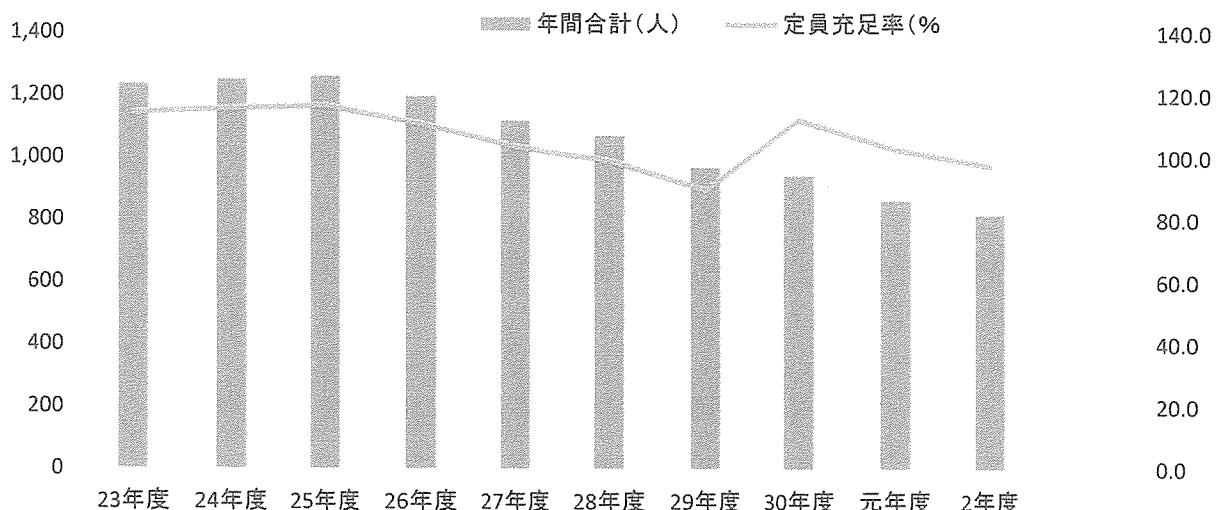
在園割合 標準 75% 短時間 25%

年間合計(人) 定員充足率(%)

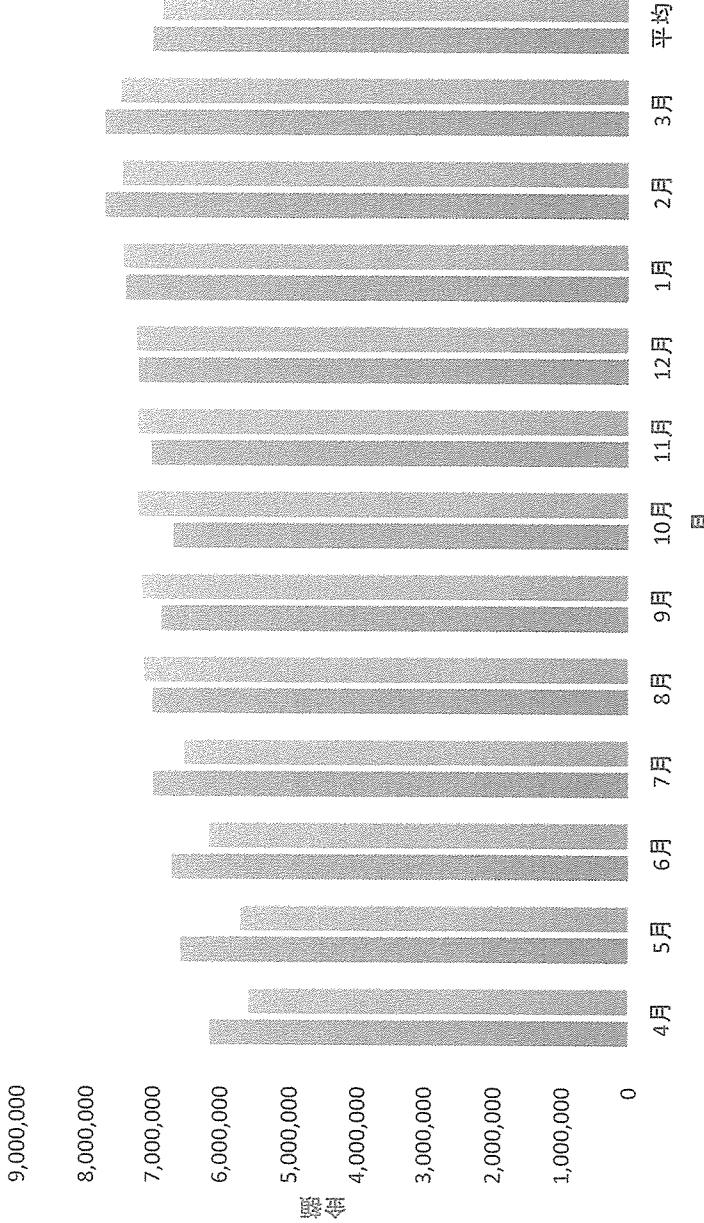
23年度	1,236	114.4
24年度	1,252	115.9
25年度	1,262	116.8
26年度	1,198	110.9
27年度	1,120	103.7
28年度	1,072	99.2
29年度	969	89.7
30年度	944	112.3
元年度	864	102.8
2年度	819	98

平成30年度より、入所定員を90名から70人に引き下げたため 定員充足率は増えています。

在園児状況



運營費前年度比較



1年半度 2年半度

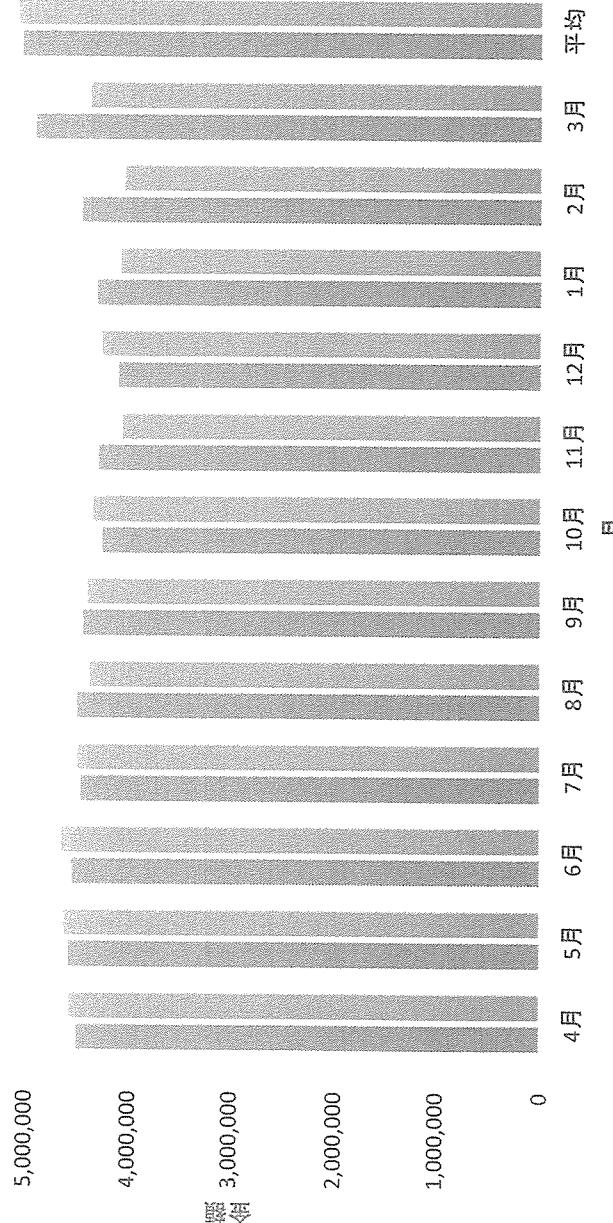
元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	6,173,530	6,613,280	6,744,610	7,015,480	6,895,080	6,723,000	7,046,830	7,248,040	7,442,530	7,755,700	7,755,700	7,037,052	
2年度	5,610,100	5,728,370	6,184,090	6,563,530	7,160,600	7,197,330	7,256,670	7,279,940	7,485,570	7,496,550	7,521,840	6,895,105	

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
元年度	67	70	71	72	71	70	72	71	70	72	73	74	76	72
2年度	64	65	67	69	69	69	69	69	69	69	70	70	69	68

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	4,514,512	4,594,286	4,564,166	4,470,816	4,514,042	4,456,128	4,273,353	4,307,090	4,114,732	4,330,096	4,477,984	4,929,377	5,062,273
2年度	4,589,093	4,641,905	4,664,044	4,516,373	4,394,317	4,417,281	4,363,192	4,077,394	4,282,067	4,096,732	4,056,137	4,398,378	5,101,209

人件費 前年度比較

6,000,000



1年 (人件費)
2年 (人件費)

	4月	5月	賞与	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	賞与	1月	2月	3月	合計	平均
人數	18	18	4	19	19	19	20	19	18	18	18	4	18	19	20	232
元年度	20	20	5	19	18	18	18	17	17	17	17	5	17	17	17	19
2年度	20	20	5	19	18	18	18	17	17	17	17	5	17	17	17	19

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
運營費收入	5,610,100	5,723,370	6,184,090	6,563,530	7,165,100	7,197,330	7,256,670	7,279,940	7,485,570	7,496,550	7,521,840	6,895,480	
人件費支出	4,589,093	4,641,905	7,457,007	4,507,373	4,394,317	4,417,281	4,363,192	4,077,394	10,107,400	4,096,732	4,056,137	4,398,378	5,092,184
差額	1,021,007	1,086,465	-1,272,917	2,056,157	2,770,783	2,780,049	2,893,478	3,179,276	-2,827,460	3,388,838	3,440,413	3,123,462	1,803,296

收支差額確認

12,000,000

10,000,000

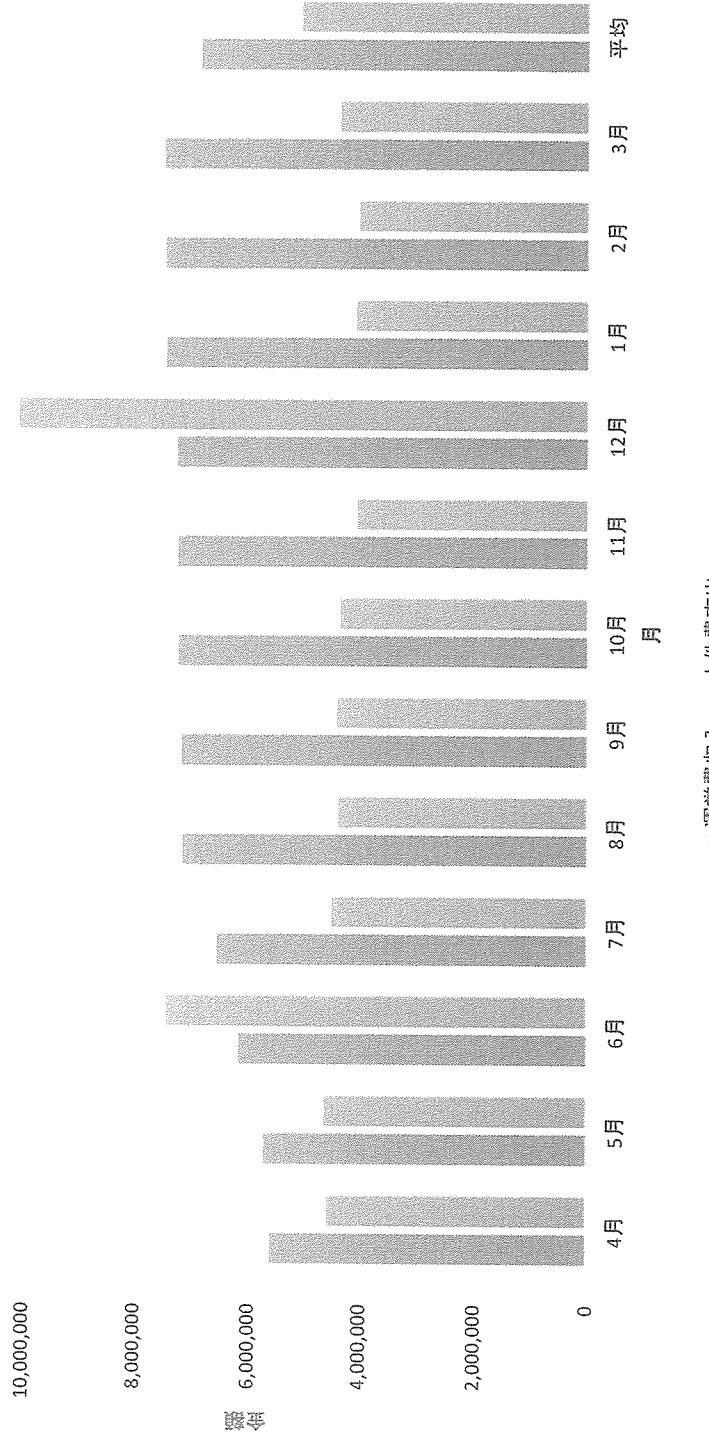
8,000,000

6,000,000

4,000,000

2,000,000

0



運營費收入

人件費支出

令和2年度 事業報告書

亀ヶ丘保育園
子育て支援センター

令和2年度 龜ヶ丘保育園事業報告 成果と課題

社会福祉法人城東福祉会亀ヶ丘保育園は、定員50名の保育園です。緑豊かな自然に囲まれ、園庭からは、走る電車を見ることができます。広い園庭では、子ども達がのびのびと遊び、ランチルームでは、楽しい会話に食事も弾みます。

こうした光景が、令和2年度は、一変しました。

昨年2月後半からの全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、保育園の行事を中止または規模を縮小せざるを得ない状況になりました。

毎日、保育園がクラスターとならないよう、手指消毒やうがい、アルコール消毒の徹底、検温の実施。行事の関係では、内容変更や状況により中止等、保護者の協力もお願いしながら、保育を継続するという毎日でした。コロナ対策としては、別紙をご覧ください。今回の件で、一つ一つの行事を見直し、コロナ対策も踏まえ、より亀ヶ丘保育園の特徴を生かした取り組みが出来ないか検討しました。ランチルームで全員が食事をすることは難しく、ランチルームと保育室を有効に使い、飛沫が飛びリスクを軽減するよう努めました。園外活動の一つである散歩も、単独のクラスのみの散歩としました。お昼寝も、遊戯室を使って、密にならない工夫をしながら行いました。

保育園の保育は、養護が基礎となって教育が展開されています。亀ヶ丘保育園は、「一人ひとりの命を守り、生きる力を育み、生きる喜びを味わいながらともに育ちあうことを目指す」保育理念のもとに、子どもが健やかに成長し、生きる力を育む活動がより豊かに展開されるための発達の援助を行っております。

『親が安心して預け、子どもが安心して過ごし、職員が安心して勤められる保育園』として、子ども達、保護者、職員にとって、過ごしやすく、安心のできる環境づくりに努めてきました。さらに、保護者の気持ちを受け止め、子どもの視点を大切にし、家庭的な雰囲気の中で、ゆったりとした時間を子ども達とともに過ごすよう心がけてきました。これからも、少人数、園庭が広い、ランチルームがあるとの亀ヶ丘保育園の特徴を生かし、家庭的な雰囲気、温かなぬくもりのある保育園であり続けたいと思っています。

◎施設運営

ここ数年園児数が微増ではありますが増えており、総園児数は665人になりました。4月に52名でスタートし、最初から定員を満たすことができました。保育士等の確保は、依然として難しいものがありますが、3月末の受け入れ園児数は、59人でした。

一方運営費収入は、コロナの関係もあり、前年度より減収となりました。年々人件費も増加しており、安定した運営に向けて、厳しい状況が続いています。

保育園は、子ども達の健やかな成長・発達を保障していくなければなりません。

保育士の確保について、平成25年度から始まった保育士の処遇改善対策も9年目を迎えました。29年度から始まった処遇改善対策Ⅱにより、保育士の経験と実績を考慮して、リーダー手当等の支給を行いました。保育士の確保を踏まえ、より保育士の処遇の改善に努めていくことにしています。

◎施設整備等

大規模な施設改修は、行なっておりませんが、受水槽のポンプ改修が数年来の懸案事項です。今後も、安全で子ども達により良い環境を整えていきます。

大型遊具について、2回の専門業者による遊具点検を実施し、常に安心して遊べるようにしています。今後も定期的に点検を行いより安全に使用できるように努めています。

◎保育内容

保育所保育指針の改訂により、『育みたい資質・能力が三つの柱として整理』と『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』が示されました。

- ①生きて働くための『知識・技能』の習得
- ②未知の状況にも対応できる『思考力・判断力・表現力等の育成』
- ③学びを人生や社会に生かそうとする『学びに向かう力・人間性』の涵養

(無理をしないでゆっくり育てる)

この3つの力を育てるために、子どもの主体性を育む保育が必要になってきます。

幼児教育においては、この三つの柱と10の姿が示されており、子どもの主体性を育む保育を展開しています。

・安全対策

毎月、「火事」「地震」「津波」「風水害」等の災害を想定した避難訓練を実施しています。「火事」については、出火場所を調理室に限定せず、保育室からの出火も想定し、また、避難経路も廊下を通る場合やテラスから上靴のまま避難したりするなど、いろいろな場合を想定して実施しています。また、毎月、避難訓練の際には、「防災ずきん」を0歳児から職員も含めて全員着用し、「あ・おはしもて」を復唱することにより、子ども達への防災に対する意識付けを図りました。

また、中学校と合同の避難訓練も実施しました。

今後も、万一の場合に備えて、引き続き避難訓練を実施していきます。

・食物アレルギー児への対応

入園時及び在園中は、病院受診毎に、診断書及び個別対応の指示書の提出をお願いし、その都度、摂取できる食材の確認をしました。

また、毎月月末に、給食内容個別献立表を作成し、全食材、全調味料の確認を保護者にお願いし、代替え品を保護者にお知らせしています。おやつについても、保護者に原材料を明記してお渡ししています。完全除去対応ですが、見た目などは、できるだけ変わらないように提供しています。

・専門指導者による体操指導

3、4、5歳児は体操講師による「楽しい体操」を毎週木曜日に行っていきます。年齢ごとに、教えていただくことは違いますが、転んだ時手がつけるなどの生活上の危険を回避する安全能力。新たな経験をする時の「自分ならできる」という自尊心。勉強に取り組む体力。困難に立ち向かい乗り越える忍耐力。仲間同士で認め合い励まし、助け合う社会性など、これらのこととを体操指導を通して育んでいます。

定期的に、保護者の体操参観を実施しておりましたが、2年度は、最終日に、年長児のみ保護者の体操参観を実施したところです。

・異年齢交流・保育参加

少人数の園の特徴を生かして、『あそぶ時』『行事の中で』等、いろいろな場面で、異年齢で関わる時間を持つようにしました。コロナ禍にあり、例年どおりの活動は難しいものがありましたが、異年齢の子ども達との関わりを広めることは、愛情や思いやりの心を育てることにもつながります。

祖父母参観も、密を避けるため、屋外で、3歳児から5歳児までのクラスに特定して実施し、園児と一緒に体を動かしたりして楽しい時間を過ごしました。

保育参加では、日々の保育園での子ども達の様子を保護者に見ていただくとともに、実際に保育を体験していただきました。日々子ども達が作った作品を商品として、お店屋さんに置き、保護者さんと一緒に買い物をしたり、製作をしたりしました。

また、年長児は、店員となり、小さいクラスの親子との会話を楽しみました。

保育参加は、保育園の様子を知っていただく良い機会であり、保護者育ての場にもなっています。今回の保育参加は、例年の作品展から、子どもの主体性を育むことを重視した取り組みへと変更させたものになっています。

・5歳児英語教育の実施

宮津市が5歳児を対象に英語教育活動を始めています。この活動は、宮津市の5歳児全員に、保育園、幼稚園の利用など関係なく統一した英語教育を実施しようとするものです。保育園にA E TやC I R（国際交流員）が来園し、5歳児にカリキュラムに沿った英語教育を行いました。

・食育の工夫

ちくわやてんぷら、オイルサーディン、あさり、あかもくなどを味わい、野菜や果物なども含め、宮津の美味しさを子ども達に伝えながら楽しく食事ができるようにしています。今年もバケツで稲を植えました。田んぼをお借りしての稻つくりは、みずほ保育園と一緒にさせてもらっていましたが、コロナ禍にあり、交流機会を持つことが出来ませんでした。バケツ稲により、身近に稲の生育を見ることができたことは、良かったと思います。食に対する関心を深めるため、季節の野菜栽培、季節の行事毎のクッキングなど、その時々に食の大切さを子ども達と話しています。

今年度は、全員がランチルームに集うことはできませんでした。また、クッキングも、その都度、内容を精査して実施、中止を判断しました。

・保育参観

12月に保育参観を実施しました。コロナ感染防止を踏まえ、無観客での実施となりました。後日、保護者には、DVDで見ていただきましたが、いつもより大きく映っているわが子に良かったとご理解いただきました。ですが、やはり近くで子ども達の1年間の成長した姿を保護者に見ていただきたかったという思いは残りました。

◎地域交流

高齢の方と一緒に花植えは、実施できませんでした。老人ホーム訪問も感染拡大防止の観点から実施できず、この一年は、十分な地域交流が出来ませんでした。違った角度から、交流が出来ないか、検討していきたいと思っています。

地域に密着した保育園をこころがけ、階段下の掲示板に保育園の理念、方針、目標、

園だよりもを掲示しています。地域の皆様に保育園の取り組み等への理解を図るよう努力しています。天候のよい日には、桜山公園や滝上公園、八幡公園など、近くの公園に散歩に行きますが、地域の方とあいさつを交わしたり、お話をしたりするなど、地域の方との交流を大切にしています。山登りにも力を入れ、愛宕山や滝上山の展望台に弁当を持って出かけたりしています。今年度は、親子遠足で、親子で山登りを体験していただきました。

また、卒園旅行では、京都府青少年海洋センターをお借りして、ボルダリングやドッヂボール、羽根つき、フープなどで遊び、センターの方にもとても良くしていただき、子ども達も素敵な時間が過ごせました。大型バスで遠出をするのも良い経験ですが、ふるさと宮津に触ることは、何にも代えがたい経験ができたのではないかと思いました。

◎保幼小中一貫教育の取組

宮津市は、保育園の年長から中学校卒業までの10年間を一貫した教育と捉え、就学前施設、宮津小学校、宮津中学校の施設を宮津学院とし、それぞれの施設との交流が始まりました。コロナ禍にあり訪問回数は、少なかったのですが、工夫しながら実施したいという宮津小学校の先生方の思いが感じられました。子ども達にとって『小学校』へのイメージがわき、不安感の軽減や小学生への期待感の芽生えにつながったのではないかと思います。宮津中学生とは、避難訓練を合同で実施しました。小学校・中学校との交流を活発に行いながら小中一貫教育を進めていきます。

◎保護者支援・園評価の取り組み

4月の入園式後のクラス懇談会、6月には年長児と希望者に特定はしましたが、個人面談を実施しました。一人15分程度の短い時間でしたが、担任とゆっくり話すことができたと喜んでいただきました。

2月に保育の質の向上や保護者からの意見等を聞き迅速に対応するため、園評価を実施しました。いろいろなご意見を聞くことができ、一つ一つ、改善に向けて取り組んでいくこととしています。

また、3密を避ける工夫をしながらの取り組みでしたが、日頃保育士が行っている園庭の草抜きを保護者に呼びかけたところ、4日間で、多くの方が夕方の時間に参加していただきました。草を抜きながら他の保護者や保育士との話が弾む時間となり、コミュニケーションを図る良い機会となりました。

園児の保護者に対しては勿論、保育園を利用していない地域の家庭への支援は、サポートセンターの活動を通し、他の専門機関との連携をとりながら進めています。

保護者会の活動として、運動会、もちつきの際のお手伝い、25年度からは、保護者会主催で夏祭りを計画していただきましたが、今年は中止しました。

園内には保護者会の意見箱を設置し、保護者会に対しての要望などを聞かれました。

◎人材育成

保育士の資質向上、専門性の向上を図るために、研修の機会をつくり互いに情報交

換し合うようにし、また、2名の主任保育士を配置することで、より職員間のコミュニケーションがスムースにいくよう配慮しました。

また、29年度からは、京都府のキャリアアップ研修制度がスタートしたことから、保育士の知識習得の機会が増えました。

職員同士で、「子どものためにどうしたら良いか」を軸に各自の工夫を加え協力し合いながら、喜びや意欲を持って保育に携わることができるよう心がけています。

また、個別に時間をとって必要な時に話をしたり、事務室で一日の子どもの様子を話しあうことにより、担任の枠を超えて助言が得られたり、新しい発見がありました。

今年度の研修は、園外に出ることなく、DVDやズームによる研修となりましたが、なかなか、保育時間中の研修受講ができませんでした。来年度も引き続き、同じような形での研修になると思われます。職員の資質向上、知識習得の場を多くの職員に提供し、じっくりと考える時間の持てる研修への参加を今後も続けていきたいと思います。

園内研修として毎年実施している飯田和也氏の講演会は、中止しました。

令和2年度 事業報告書

亀ヶ丘保育園

4月

保育園・センター関係事業	園児関係事業
<p>1日（水）職員辞令交付 2日（木）入園・進級式・クラス懇談会 コロナ感染症対策により、各クラスにおいての分散入園式。保護者会総会は、文書総会に変更 7日（火）宮津小学校入学式出席 10日（金）宮津学院開院式 13日（月）消防用設備点検</p> <p>※10日（金）～5月20日まで にっこりあ休館 ※4月17日（金）宮津市より、保育園保護者に対して、登園自粛要請が出される。期間は、当初5月6日までの予定が、最終5月21日までになる</p>	<p>1日（水）保育始め 園児数52名 2日（木）入園・進級式 9日（木）2年度体操始め：毎週木曜日 10日（金）遊戯室の中でお花見弁当をいただく 大きいクラスは、園庭で 13日（月）避難訓練・避難経路確認</p> <p>※登園自粛により、30%弱の出席になり、4月誕生会延期</p>

5月

<p>日（ ）城東福祉社会決算監査（みずほ保にて） 26日（火）城東福祉社会第1回理事会</p> <p>※園児登園自粛期間中、職員も交代で休む ※そう組畑周辺の環境を整備</p>	<p>1日（金）こいのぼり持ち帰る 1日（金）5歳児田植え中止 7日（木）プランターに夏野菜を植える 8日（金）欠席者の家庭を訪問し、近況確認を行う 8日（金）ふりかけクッキング中止 8日（金）バケツに泥を入れ、苗を植える 「バケツ稻」を作る 15日（金）宮津祭り市街地巡回中止 21日（木）5歳児英語教育活動中止 22日（金）サツマイモの苗植えをする 26日（火）避難訓練・通報訓練（火災） ※5月誕生会、来月に延期 ※親子遠足、秋に延期 ※宮津与謝消防署及び岩滝自動車教習所見学中止 (4歳児・5歳児)</p>
---	---

6月

<p>1日（月）宮津小学校香山先生来園 9日（火）城東福祉社会第1回評議員会 11日（木）宮津学院経営委員会出席 13日（土）14日（日）法人主催研修会中止 18日（木）公立民間保育所（園）所長会出席</p>	<p>2日（火）4月誕生会 風船シアター 3日（水）交通安全教室 8日（月）5月誕生会 『大きくなったら何になるクイズ』 10日（水）避難訓練・地震</p>
--	--

22日（月）～30日（火）個人面談実施 (5歳児及び希望者)	10日（水）梅シロップを作る。(3.4.5歳児) 梅ジュースや梅氷、梅ゼリーにしていただく
26日（金）宮津保幼小連絡会（池田T出席）	12日（金）歯科検診・歯みがき指導、秋に延期
26日（金）砂場の砂、抗菌処理を行う	17日（水）6月誕生会 『くだものクイズ』
27日（土）遊具点検・(株)遊具診断北近畿	
29日（月）人権の話を聞く	
29日（月）園周辺草刈り・シルバー人材センター	

7月

2日（木）宮津市図書館協議会出席	1日（水）尿検査を受ける
6日（月）七夕笹飾り用竹の切り出し	1日（水）避難訓練・火災
10日（金）宮津市都市計画マスタープラン 策定委員会出席	田んぼの看板立ては、中止
14日（火）プール組立・保護者会・業者に依頼	7日（火）7月誕生会 七夕飾り持ち帰り 『七夕のお話』・七夕クッキング
16日（木）保育実習生オリエンテーション	8日（水）はまなす文庫来園
20日（月）宮津学院経営委員会出席	16日（木）プール遊び開始
27日（月）就学支援委員会出席 ケース会議出席	31日（金）コロナ感染症感染防止を考慮し、お泊り 保育を取りやめる。夜のお楽しみ会に変更 (5歳児)12人参加
30日（木）宮津市公務災害認定委員会出席	

8月

保育園・センター関係事業	園児関係事業
11日（火）すこやか相談事業園スクリーニング	田んぼのかかし立ては、夏の暑さのため中止
17日（月）から27日（木） 保育実習生受け入れ	5日（水）8月誕生会 『海の中にかくれているのは？クイズ』
18日（火）職員特別健康検診	20日（木）プール遊び終了
21日（金）プール片付け・役員さんお手伝い	26日（水）避難訓練・火災 ※夏祭り中止（保護者会主催保育園共催）

9月

4日（金）消防用設備等点検	1日（火）避難訓練・台風（緊急連絡先確認）
8日（火）宮津学院経営委員会出席	4日（金）9月誕生会 ペーパーサート『まんまるちゃん』
7日（月）～9日（水）石垣草刈り	8日（火）5歳児稻刈りも夏の暑さのため中止
8日（火）～11日（金） 園庭草抜き・保護者に呼びかける	26日（土）運動会（来園者数を限定し実施）
15日（火）由良子育てサロン訪問（支援センター）	28日（月）防犯訓練中止
18日（金）宮津市都市計画マスタープラン 策定委員会出席	30日（水）お月見団子クッキング中止
28日（月）宮津小学校香山先生来園	
29日（火）宮津市地域福祉計画策定委員会出席	

10月

5日（月）年中児すこやか相談事業園巡回	7日（水）おにぎりクッキング・新米を使って
1日（木）～19日（火）職員健康検診 府立北部医療センター	9日（金）親子遠足 (山登り・滝上グランドで交流)
5日（月）～19日（火）職員健康検診 宮津武田病院	12日（月）さつま芋掘り
5日（月）～15日（木）保育実習生受け入れ	10月誕生会 『お山のお友達』
8日（木）宮津学院経営委員会出席	14日（水）避難訓練・地震・津波 宮津中学校と合同訓練実施
15日（木）保幼小連携会議出席	16日（金）祖父母参観（3歳児から5歳児を対象）
16日（金）教育支援委員会出席	22日（木）内科健診
24日（土）救急救命講習会（職員対象）	23日（金）歯科健診 5歳児交流事業（年長ペップ）中止
30日（金）宮津市都市計画マスタープラン 策定委員会出席	27日（火）おさつコロッケクッキング中止
※京都府保育所職員体育大会中止	30日（金）ハロウィンパーティー

11月

保育園・センター関係事業	園児関係事業
4日（水）宮津学院研修会職員2名参加	2日（月）11月誕生会
19日（木）宮津学院経営委員会出席	『何が通ったでしょう？クイズ』
26日（木）給食施設点検	4日（水）宮津警察署訪問中止
11月5日（木）～11月25日（水） 令和3年度保育園入園申込み	6日（金）園庭で焼き芋
	9日（月）防火教室・避難訓練・通報訓練（火災）
	13日（金）七五三の袋持ち帰り
	19日（木）5歳児宮津小学校体験
	25日（水）おもちつき・給食試食会中止

12月

5日（土）遊具点検・株遊具診断北近畿 9日（水）宮津学院経営委員会出席 19日（土）保育園内ワックスかけ ※今年度の京都府指導監査は、文書提出のみ	12日（土）保育参観（無観客で実施） 16日（水）避難訓練・火災 22日（火）5歳児英語教育活動：ぞう組 24日（木）ケーキクッキング 24日（火）クリスマス会・12月誕生会 『マジックショー』
--	--

1月

4日（月）市役所へ新年の挨拶 8日（金）保育実習生オリエンテーション 15日（金）宮津学院経営委員会出席 15日（金）宮津市都市計画マスタープラン 策定委員会出席	7日（木）チューリップの球根を植える 8日（金）避難訓練・地震⇒火災 15日（金）1月誕生会 紙芝居風シアター『お餅は何になるのかな？』
---	---

2月

5日（金）宮津学院経営委員会出席 12日（金）宮津学院研修会リモートで出席 15日（月）～27日（土）保育実習生受け入れ 19日（金）宮津学院研修会リモートで出席 25日（木）保幼小連絡会（宮津小）	1日（月）2月誕生会豆まき・節分ランチ 『こぶとりじいさん』 2日（火）5歳児宮津小体験入学延期→中止 4日（木）5歳児英語教育活動：ぞう組 12日（金）避難訓練・火災 26日（金）上宮津保育所転園児交流体験 ※みずほ保育園との5歳児交流事業中止
---	---

3月

2日（火）宮津学院研修会 13日（土）受水槽清掃作業 16日（火）入園説明会 17日（水）宮津小学校香山先生来園 18日（木）宮津市都市計画マスタートーブラン 策定委員会 19日（金）～21日（日） 2歳児保育室・フリールームの畳替え 24日（水）城東福祉社会理事会開催 29日（月）城東福祉社会評議員会開催 29日（月）上宮津保育所転園児引継ぎ 30日（火）子育て支援者交流会（支援センター）	3日（水）ひなまつり・ひなまつりランチ 3月誕生会『さかみちコロコロ』 みんなで卒園写真を撮る お別れお楽しみ会も兼ねる 4日（木）クッキークッキング・中止 5日（金）5歳児卒園旅行 汽船に乗り、府青少年海洋センターで ボルダリングや体を動かして遊ぶ 12日（金）栗田小学校体験入学：2名参加 13日（土）保育参加（おみせやさんごっこ） クラスごとに来園時間を定め、分散登 園を実施 15日（月）避難訓練・通報訓練（火災） 18日（木）ぞう組体操発表会（保護者参観） 25日（木）内科健診 27日（土）卒園式・卒園お祝い会 (昨年度と同様、規模縮小し実施) 31日（水）令和2年度保育修了 園児数59名
--	--

○宮津市子ども子育て会議委員

○宮津市図書館協議会委員

○宮津市公務災害認定委員会委員

○宮津市地域福祉計画策定委員会委員

○宮津市都市計画マスタートーブラン策定委員会委員

各委員引き受ける

令和2年度亀ヶ丘保育園のコロナ対策の現状

◎4月、登園自粛要請後の亀ヶ丘保育園の登園状況

日にち	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日	4月24日	4月27日	4月28日		4月30日	5月1日
曜日	月	火	水	木	金	月	火		木	金
登園児数	18	13	12	12	16	13	17		16	23
出席率	35%	25%	23%	23%	31%	25%	33%		31%	44%

日にち			5月7日	5月8日	5月11日	5月12日	5月13日	5月14日	5月15日
曜日			木	金	月	火	水	木	金
登園児数			25	27	23	21	23	16	21
出席率			48%	52%	44%	40%	44%	31%	40%

日にち	5月18日	5月19日	5月20日	5月21日
曜日	月	火	水	木
登園児数	24	24	26	登園自粛
出席率	46%	46%	50%	終了

◎コロナウィルス感染拡大予防のための4月から5月の対策・経過

令和2年2月末より「コロナウィルス」感染拡大防止のため 全国的にイベント・会議などが自粛されていました。それを踏まえて4月1日の「入園・進級式」は園児・保護者がお遊戯室に一堂に会する形式ではなく、クラス毎に分かれて、放送による形式としました。また 保護者・園児・職員に対して「手洗い・うがい」「37.5度以上の熱がある場合の登園の自粛」「健康観察カード」の記入依頼を行い、感染予防・体調管理に努めました。

4月7日 新型コロナウィルス感染拡大防止対策のため、全国に「緊急事態宣言」が発令されました。
これを受けて、お便り・貼り紙などを利用し、感染拡大対策を保護者・来園者にお願いしました。

4月16日、「緊急事態宣言」が拡大され、京都府が「特定警戒都道府県」に位置付けられました。
これを受け宮津市より【4月17日から5月6日までの間 保育施設を利用する保護者に対して、登園自粛要請が出されました。

また4月30日には 感染症の感染収束の見通しが確実になっていない事を踏まえて 改めて【5月7日から5月31日までの間 登園自粛要請】が延長、その後5月21日までに修正されました。

登園自粛期間中は 保護者より登園の希望状況を聞かせてもらい、「希望保育」の形をとり、基本的に園行事は、中止若しくは延期としました。

※4月20日以降の登園率は上記表のとおりです。(6~7割の保護者に登園自粛の協力をいただきました)。

※登園自粛要請により 保育園をお休みいただいた保育料(3歳未満児)は宮津市より日割り計算で減免され、
また食事代(3歳以上児)も保育園にて減免対応する事としました。

※令和元年度新型コロナウィルス対策事業費補助金を活用し、「手指消毒器」「手指消毒液」「空間除菌
脱臭機」等を購入するための申請を行いました。

・職員の休業について

新型コロナウィルス感染症の感染拡大を防ぐため、保護者には、登園自粛要請を行いましたが、職員に
対しても『3 密』を避けるため、職員も順番に休んでもらいました。

・長い休みに伴い、家庭での保育に不安がある子(虐待、配慮の必要な子)の保護者家庭に対して、密に連絡
をとるようにし、子ども達の現状把握に努めました。

また、登園自粛により、一度も登園のない家庭には、5月8日に職員が分担して家庭訪問を行いました。

◎緊急事態宣言解除後の保育園の取り組み

※令和2年度新型コロナウィルス対策事業費補助金を活用し、3密を避けるため、昼寝場所を遊戯室に移し、
その際に使用するマットや、日々使用する手指消毒液、アルコール消毒液、マスク、使い捨て手袋を購入した。

※行事関係では、運動会の人数制限、発表会の無観客実施、クッキング時の手袋着用、行事開催時の人数

制限、園外活動(散歩)の工夫等

※一年を通して、検温カードをお願いし、手指消毒、うがいの徹底に努めました。ランチルームや保育室を利用して、時差で給食の提供を行い、お昼寝も遊戯室を利用しました。

令和2年度 龜ヶ丘保育園 年齢別定員、実員比較表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	年間平均所在率	A/B	年平均園児数
0歳児	実員	0	0	0	0	1	2	3	4	4	5	6	6	31	A	36.9%	2.6
	定員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	B		
1歳児	実員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	A	128.6%	A/B
	定員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	B		9.0
2歳児	実員	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	118	A	98.3%	A/B
	定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	B		9.8
3歳児	実員	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	A	133.3%	A/B
	定員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	B		12.0
4歳児	実員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	A	111.1%	A/B
	定員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	B		10.0
5歳児	実員	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	A	150.0%	A/B
	定員	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	B		12.0
合計	実員	52	52	53	53	54	55	56	57	58	59	59	59	665	A	110.8%	A/B
	定員	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	B	55.41666667	

※年間平均所在率は、小数点第一位まで(第二位以下切り捨て)

2号認定 実員	408 人	3号認定 実員	257 人
定員	312 人	定員	288 人
入所率	130.77%	入所率	89.24%

令和2年度 龜ヶ丘保育園 年齢別 保育認定区分表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	平均
0歳児	標準	0	0	0	0	1	2	2	2	2	3	4	4	20	1.7
	短時間	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	11	0.9
	合計	0	0	0	0	1	2	3	4	4	5	6	6	31	2.6
1歳児	標準	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	7.0
	短時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0
	合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	9.0
2歳児	標準	6	6	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	89	7.4
	短時間	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	29	2.4
	合計	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	118	9.8
3歳児	標準	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	7.0
	短時間	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60	5.0
	合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	12.0
4歳児	標準	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	7.0
	短時間	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3.0
	合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	10.0
5歳児	標準	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	6.0
	短時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	6.0
	合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	12.0
合計	標準	33	33	34	34	35	37	37	37	38	38	39	39	433	36.1
	短時間	19	19	19	19	19	18	19	19	20	20	20	20	232	19.3
	合計	52	52	53	53	54	55	56	57	58	58	59	59	665	55.4

在園割合 標準 71.2% 短時間 28.8%

年間園児数実績

年間合計(人) 平均在園児数

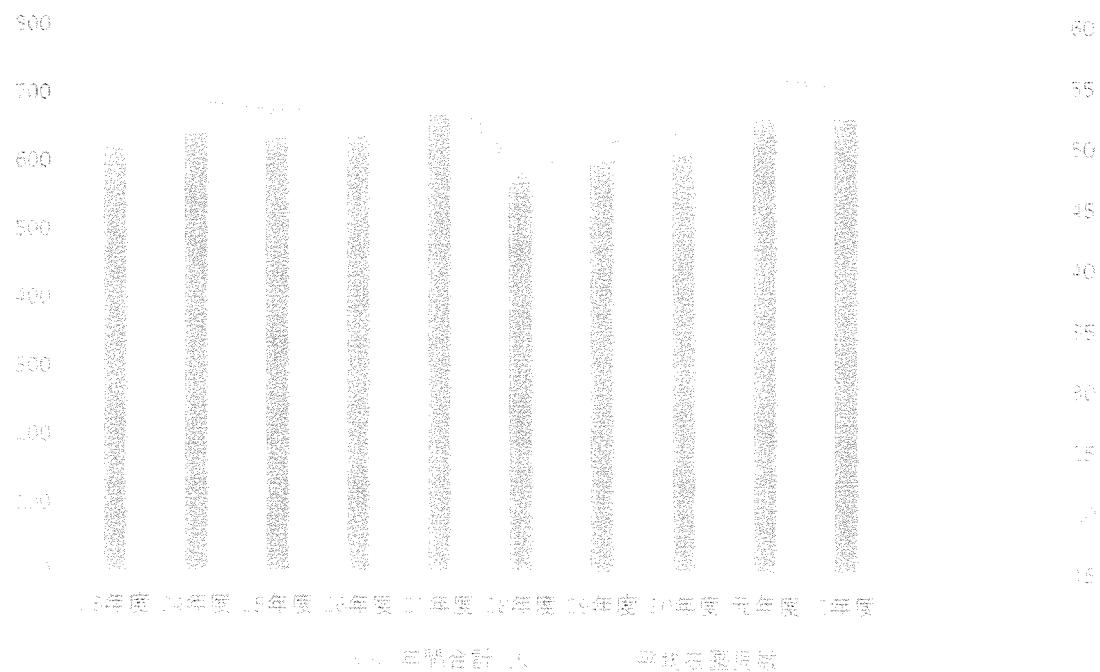
23年度	619	51.6
24年度	642	53.5
25年度	634	52.8
26年度	637	53.1
27年度	669	55.8
28年度	571	47.6
29年度	602	50.2
30年度	612	51
元年度	664	55.3
2年度	665	55.4

定員 × 12月

26年度まで	540
27年度から	600

平成27年度より、入所定員を45名から50人に引き上げている

平均在園児状況



令和2年度 子育て支援センター事業報告

令和2年2月後半からの全国的な新型コロナウイルス感染症感染拡大及び緊急事態宣言発出により、4月10日から5月20日まで、休館した。

◆開館後のコロナ対策

- ・来館者の住所確認、検温、手指消毒の実施
- ・入場制限（子一人につき保護者一人、再入場の禁止、利用時間を1時間、館内人数の制限）
- ・館内飲食禁止（水分補給のみ）

◆毎月の活動内容

月1回 月曜日 専門講師による子育て座談会

毎週火曜日 あそぼ（親子製作・手遊び・リズム遊び・おはなし等いろいろ）

毎日：子育て相談 每月1回：子育て講習

毎週金曜日 おやこ体操

○いつでもセンターを利用しましょう。9時から16時30分

○地域支援活動の実施

サロン活動の訪問（栗田・吉津・由良・日置）

コロナ禍にあり、サロン活動の休止あり

◎コロナ禍の事業の活動休止

サロン活動の休止、のびのびっこ広場休止及び規模縮小

◎今年度の取り組み事業等

- ・季節の製作等
- ・誕生会の実施
毎月、誕生日の子どもをお母さんと一緒に祝い、ささやかなメダルを渡す
- ・市ホームページ上に活動内容掲載
- ・休館中の利用者への援助活動（はがき、電話で近況確認）
- ・保護者向けの講演会の実施（コンサートや人形劇の開催）
- ・主任児童委員との交流

毎月の誕生会の時に、紙芝居、大型絵本の読み聞かせをお願いしている

- ・子育て支援者講習会の開催

保育園やサロン活動等で子育て支援をしている方々と情報交換等、交流をする事によってよりよい支援の在り方を考えている

[子育て相談 市町村別利用状況]

	宮津市	与謝野町	伊根町	京丹後市	舞鶴市	福知山市	綾部市	その他	合計
	81	26	0	13	6	5	0	3	134

[各年度の利用総数]

年度	子育て相談	子育て交流会等	平日利用者数	利用総数
14	27	531	116	674
15	44	813	354	1,211
16	46	669	918	1,633
17	39	735	1,095	1,869
18	10	728	897	1,635
19	18	598	1,041	1,657
20	8	437	1,088	1,533
21	8	868	238	1,114
22	7	1,175	383	1,565
23	5	1,092	349	1,446
24	3	1,156	355	1,514
25	1	1,047	285	1,333
26	2	1,889	281	2,172
27	1	1,518	235	1,754
28	2	1,732	429	2,163
29	68	4,349	12,077	16,494
30	173	6,097	36,169	42,439
1	134	4,309	31,187	35,630
2	134	2,272	6,990	9,396

※平成14年度～25年度までは、子どもの人数。平成26年度からは、子どもと保護者の人数。

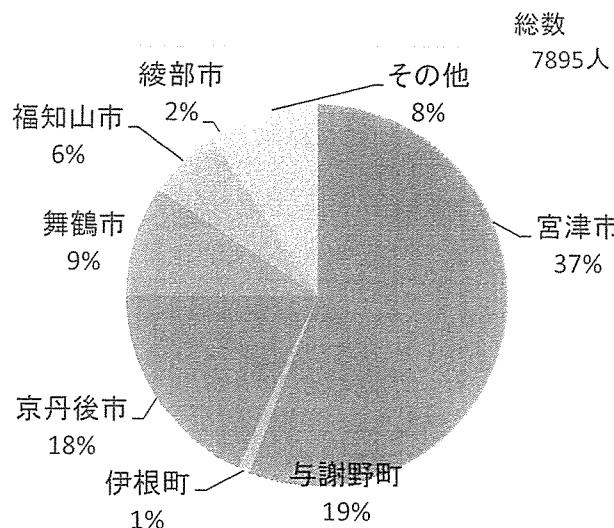
※平成29年度11月27日からはにっこりあ(ミップル内)、平日利用者数に土日利用者数を含む。

(日曜日は、小学4年生まで利用可)

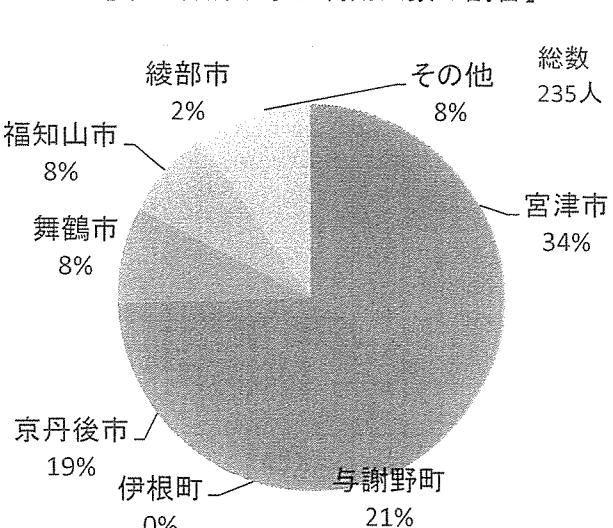
子育て支援センターにっこりあ 市町村別子どもの人数

子ども	宮津市	与謝野町	伊根町	京丹後市	舞鶴市	福知山市	綾部市	その他	合計
未就学児	2,947	1,463	81	1,427	739	494	131	613	7,895
小学生	80	49	0	46	19	18	5	18	235
計	3,027	1,512	81	1,473	758	512	136	631	8,130

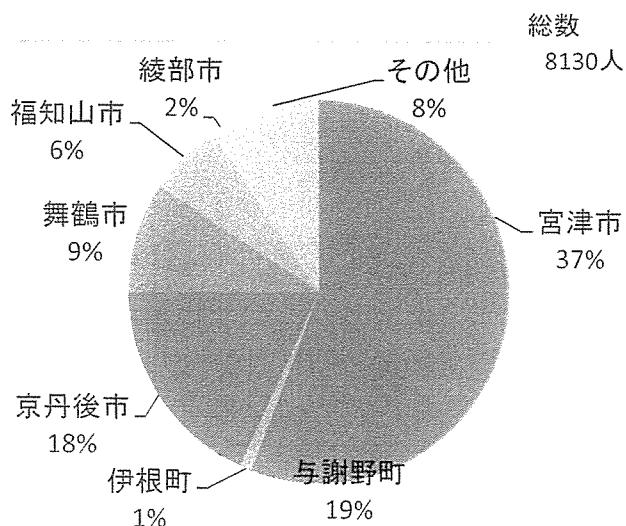
【市町村別未就学児利用人数の割合】



【市町村別小学生利用人数の割合】



【市町村別子どもの利用人数の割合】



財産目録

令和3年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部							
1 流動資産							
現金預金					—	—	52,631
現金					—	—	25,140,788
普通預金					—	—	53,739
定期預金					—	—	25,247,158
事業未収金					—	—	6,770,715
未収補助金					—	—	3,315,610
					—	—	35,333,483
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地					—	—	34,572,257
建物					52,193,317	52,193,316	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	1975年度				2,469,040	1,703,254	765,786
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2002年度				1,903,822	1,425,292	478,530
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2002年度				1,334,244	998,869	335,375
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2002年度				1,708,823	1,279,305	429,518
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				4,606,639	3,432,852	1,173,787
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				5,799,695	5,219,725	579,970
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				2,957,337	2,173,185	784,152
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				3,150,000	2,086,560	1,063,440
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				238,455	172,760	65,695
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2010年度				53,645,168	17,112,799	36,532,369
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2010年度				13,261,500	3,209,283	10,052,217
					—	—	52,260,840
					—	—	86,833,097
(2) その他の固定資産							
建物					334,950	334,949	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2004年度				400,140	59,020	341,120
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2018年度				280,000	279,999	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	1980年度				176,645	176,644	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	1991年度				1,123,500	1,123,499	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	1997年度				298,462	298,461	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	1997年度				105,000	104,999	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2000年度				1,806,000	1,805,999	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2001年度				1,538,000	1,384,200	153,800
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2002年度				937,230	937,229	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度				127,050	114,345	12,705

(みずほ保育園)京都府宮津市小川1247	2004年度	1, 713, 615	190, 402
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2005年度	476, 070	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2005年度	3, 500, 000	350, 000
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2005年度	5, 701, 500	570, 150
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2006年度	1, 275, 435	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2008年度	347, 024	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2009年度	361, 830	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2009年度	2, 615, 771	299, 510
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2009年度	13, 575, 958	6, 498, 360
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2009年度	7, 077, 588	1
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2009年度	786, 728	272, 722
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2010年度	7, 267, 856	3, 566, 090
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2010年度	362, 537	362, 536
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2010年度	6, 549, 412	3, 436, 268
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2011年度	1, 785, 190	1, 695, 930
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2014年度	587, 720	377, 120
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2015年度	8, 067, 600	2, 419, 605
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2016年度	535, 680	245, 520
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2021年度	121, 550	2, 025
(みずほ保育園)京都府宮津市宮村1247	2003年度	304, 700	304, 699
(みずほ保育園)京都府宮津市小川893	2005年度	273, 000	272, 999
(みずほ保育園)京都府宮津市小川893	2007年度	806, 298	710, 255
(みずほ保育園)京都府宮津市小川893	2007年度	2, 411, 537	2, 112, 373
(みずほ保育園)京都府宮津市小川893	2007年度	342, 893	342, 892
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2008年度	478, 000	477, 999
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2009年度	160, 650	160, 649
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2009年度	1, 953, 000	1, 952, 999
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2009年度	467, 250	467, 249
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2009年度	699, 094	699, 093
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2010年度	2, 881, 200	1, 640, 361
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2010年度	5, 985, 000	3, 379, 530
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2012年度	1, 946, 917	1, 703, 546
(亀ヶ丘保育園)京都府宮津市小川893	2013年度	1, 277, 850	926, 441
	小計		351, 409
			27, 020, 660
砂場バーゴラ 他21件	—	22, 593, 975	20, 223, 213
ピアノ 他169件	—	61, 066, 534	55, 669, 328
	小計		5, 500, 090
つかえるメール 他3件	—	—	—
	小計		—
			22, 500, 000
建設仮勘定		—	10, 000, 000
ソフトウェア		—	10, 000, 000
		—	19, 500, 000
人件費積立資産		—	22, 500, 000
備品等購入積立資産		—	10, 000, 000
修繕積立資産		—	10, 000, 000
保育所施設・設備整備積立資産		—	19, 500, 000
保険積立金		—	597, 741
	その他の固定資産合計		102, 886, 459
	固定資産合計		189, 719, 556
	資産合計		225, 053, 039
II 負債の部			
1 流動負債			

事業未払金				
預り金				
				1, 841, 188
				1, 418, 739
				3, 259, 927
2 固定負債				
			流動負債合計	
			固定負債合計	0
			負債合計	3, 259, 927
			差引純資産	221, 793, 112